【開講日】令和元年11月17日(日)

千代田サテライト教室

文化

千代田 316030b

【連続講座】武士の権力論 第八弾

武田信虎は暴君であったのか

受講料 (振込額)	1,500円 ※【連続講座】「武士の権力論 第八弾」全 7 講座お申込みの場合 10,000円				
必携テキスト					
講座概要	曜日	日曜日			日 程
	時 間	13:00~14:30			
	回 数	全1回	定員	50名	11月17日
	開講場所	千代田サテライト教室			
	東京都市大学准教授 丸島 和洋 (まるしま かずひろ)				
講師	1977年大阪府生まれ、東京都調布市育ち。慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程単位退学。博士(史学、慶應義塾大学)。 国文学研究資料館研究部特任助教などを経て現職。2016年度大河ドラマ「真田丸」時代考証門は日本中世史。主な著書に『戦国大名武田氏の権力構造』(思文閣出版、2011年)、『戦国の「外交」』(講談社選書メチエ、2013年)、『郡内小山田氏―武田二十四将の系譜―』(戎光祥と2013年)、『図説真田一族』(同前、2015年)、『真田四代と信繁』(平凡社新書、2015年)、『一族と家臣団のすべて』(KADOKAWA新人物文庫、2016年)、『戦国大名武田氏の家臣団―信玄頼を支えた家臣たち―』(教育評論社、2016年)、『真田信繁の書状を読む』(星海社新書、2016『武田勝頼試される戦国大名の「器量」』(平凡社、2017年)ほか。				
内容	2019年は、甲斐の戦国大名である武田信虎が、新たな本拠甲府を築いてからちょうど500年にあたります。武田信虎は、嫡男の晴信(信玄)に追放され、「暴君」というイメージが強い人物です。たしかに、信虎追放を聞いて、甲斐の人々は歓喜の声で新当主武田晴信を迎えたという記録ばかりが残ります。ですが、信虎の「暴君」像のほとんどは、江戸時代に生み出されていったものです。実際の信虎はどのような人物であったのか。また、何故彼は国を追われる羽目になったのか。こうした点を、戦国社会の中で見直し、位置づけをし直す必要があるといえるでしょう。そこで今回は、武田信虎の事蹟を見直し、その実像に迫りたいと思います。				

世界の幸せをカタチにする。



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222 FAX 042-468-3211

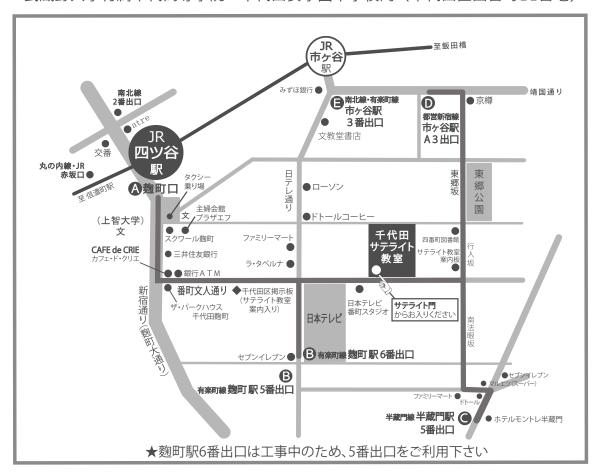
開室日:月~金曜日 9:30~18:00 土曜日 9:30~15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 生涯学習事業課 〒202-8585 西東京市新町1-1-20 www.musashino-u. ac. jp

武蔵野大学

■千代田サテライト教室■

武蔵野大学付属千代高等学院・千代田女学園中学校内(千代田区四番町11番地)



最寄駅のご案内

■四ツ谷駅から

- AJR中央線・総武線 麹町口 より徒歩8分
- A東京メトロ 丸ノ内線 JR口から麹町口より徒歩8分

■麹町駅から

B東京メトロ 有楽町線 6番出口より徒歩5分 (駅階段多い)

■半蔵門駅から

○東京メトロ 半蔵門線 5番出口より徒歩5分 (緩やかな坂道あり)

■市ケ谷駅から

JR 市ヶ谷駅より 徒歩8分

- D都営新宿線 A3出口より 徒歩7分 (緩やかな坂道あり)
- E 東京メトロ 南北線・有楽町線 3番出口より 徒歩8分
- ・前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- ・駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。
- ・生涯学習講座登録証を携帯してください。
- 講座当日の連絡先 090-3143-3762 (受付時間:本講座の開始1時間前~講座終了まで)